

Pioneer

サイバーナビマップ Type II Vol.3 (2018年度 第2版)

CNSD-C2310

バージョン アップ手順書

正しくバージョンアップを行っていただくため、本書をよくお読みの上、作業を行ってください。手順に従わなかった場合、バージョンアップが正常に終了しない場合がございますのでご注意ください。

<対象機種>

AVIC-CW700/CZ700

AVIC-CW700 II /CZ700 II

※上記対象機種以外のバージョンアップはできません。

はじめにお読みください

- ・本製品は1台分のバージョンアップが可能です。2台以上のバージョンアップを行う場合は、必要台数分ご購入ください。
- ・本製品でバージョンアップを行うと、これまでご使用のバージョンへ戻すことはできません。
- ・ナビゲーションのアフターサービスを行う際に本製品が必要となる場合があります。バージョンアップ後は大切に保管してください。

バイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

■インターネットホームページ <https://jpn.pioneer/ja/support/>

(商品についてよくあるお問い合わせ・カタログ請求のご案内など)

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

[0120]で始まる電話番号は、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。

携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります)

正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただく場合がございますので発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■電話 《カーオーディオ/カーナビゲーション商品》

【固定電話から】 **0120-944-111** (無料)

【携帯電話・PHSから】 **0570-037-600** (ナビダイヤル・有料)

上記の電話番号がご利用いただけない場合

050-3820-7540 (IP電話・有料)

《バージョンアップ、ダウンロード、スマートアップデート操作、MapFan 会員 ID 連携登録、
「MapFan スマートメンバーズ」に関するお問い合わせ》

「MapFan スマートメンバーズサポートセンター」(インクリメントP株式会社)

一般電話 **0120-721-731**

※こちらの番号のみ、土曜の受付開始時間が10:00～となります。

「オーナーズリンク登録相談」

【固定電話から】 **0120-702-383** (無料)

【携帯電話・PHSから】 **0570-037-601** (ナビダイヤル・有料)

上記の電話番号がご利用いただけない場合

050-3820-7541 (IP電話・有料)

■ファックス

■インターネットホームページ **0570-037-602** (ナビダイヤル・有料)

<https://jpn.pioneer/ja/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

carrozzeria

目次

ソフトウェア使用許諾契約	3
同梱物一覧	4
バージョンアップについてのご注意	4
デバイスナンバーの確認方法(ナビゲーションでの操作)	4
バージョンアップの流れ	5
バージョンアップ後について	5
バージョンを確認する	7
マルチドライブアシストユニットのバージョンアップ	8
バージョンアップ後の主な機能向上	9
保証規定	11
商標	11
収録データベースについて	11

メモ

- 本書で使っているイラストや画面例は、実際の製品と異なることがあります。
- 実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本書に記載している製品名等の固有名詞は各社の商標または登録商標です。

本ソフトウェアを使用する際は、下記の内容をよくお読みになり同意のうえ使用してください。

ソフトウェア使用許諾契約

本契約は、バイオニア株式会社（以下弊社といいます）が、お客様に提供するサイバーナビマップ Type II Vol.3（2018年度第2版）（型番：CNSD-C2310をいい、以下本ソフトウェアといいます）の使用権の許諾に関して定めるものです。

本ソフトウェアをご利用になるにあたっては、必ず以下の条項をよくお読みください。

お客様は、本ソフトウェアを使用するに先立って、本契約の内容をよくお読みになり、本契約にご同意いただいた上で使用してください。お客様が、本ソフトウェアを使用された場合、本契約に同意されたものとみなされます。本契約にご同意いただけない場合には、本ソフトウェアをご使用になることはできません。

第1条（本ソフトウェア）

本ソフトウェアは、対象機種専用のバージョンアップソフトウェアです。

※ 1：対象サイバーナビの型番は、次に記載するとおりです。

・ AVIC-CW700 ・ AVIC-CZ700
・ AVIC-CW700 II ・ CZ700 II

第2条（本ソフトウェアのインストール）

1. お客様は、対象機種1台に限り本ソフトウェアをインストールし、かかる対象機種において本ソフトウェアを使用することができます。
2. お客様が、複数の対象機種に本ソフトウェアをインストールすることを希望される場合、これと同数のソフトウェアをご購入いただく必要があります。

第3条（制限事項）

1. 対象機種へインストールした後の本ソフトウェアを同一の対象機種に再インストールし、あるいは他の対象機種にインストールすることはできません。
2. お客様は、本ソフトウェアの複製物を作成し、または配布してはなりません。また、お客様は、本ソフトウェアの改変、本ソフトウェアの二次的著作物の頒布又は作成等を行うことはできません。さらに、逆コンパイル、リバース・エンジニアリング、逆アセンブルし、その他、人間の覚知可能な形態に変更することもできません。

第4条（権利の帰属等）

1. 本ソフトウェアに関する著作権その他一切の知的財産権は、弊社、インクリメントP株式会社（以下「iPC」といいます）またはその他の権利者に帰属します。
2. 利用者は、本ソフトウェアが著作権法及びその他知的財産権に関する法律に基づき保護されている著作物等であることを認識し、その権利を侵害する一切の行為を行わないものとします。

第5条（免責）

1. 弊社及びiPC（以下弊社等といいます）は、本ソフトウェアに関し、正確性、完全性、有用性、特定目的への合致等について、何らの保証をするものではありません。
2. 弊社等は、理由のいかんを問わず、本ソフトウェアを利用または利用できなかったことに起因して利用者及び第三者に生じた特別損害、付随的損害、間接損害、派生的損害に関し、一切責任を負わないものとします。
3. 本契約および本ソフトウェアに関連して弊社がお客様に対して負担する損害賠償責任は、現実にお客様に生じた通常・直接の損害に限るものとし、弊社に故意又は重大な過失がない限り、本ソフトウェアについてお客様が実際に支払った対価の額を上限とします。

第6条（解除・損害賠償）

1. 弊社は、お客様が本契約に違反した場合、何らの通知・催告をすることなく、本契約を解除するとともに、これにより生じた損害の賠償を請求することができるものとします。
2. 前項の場合、お客様は、本ソフトウェアの使用を直ちに終了するとともに、本ソフトウェアを記録した媒体を弊社に返却するものとします。

以上

同梱物一覧

作業に入る前に、同梱物をご確認ください。



バージョンアップ
手順書 (本書)



バージョンアップ
証明書



ナビ地図定期便チラシ



更新用 SD メモリーカード
(ナビゲーション本体用)

ご注意

- 更新用 SD メモリーカードに保存されているファイルなどを削除しないでください。削除するとバージョンアップが正常に終了できなくなります。

バージョンアップについてのご注意

更新用 SD メモリーカードのライトプロテクト (書込禁止) スイッチは、LOCK 位置にしないでください。バージョンアップできません。

デバイスナンバーの確認方法 (ナビゲーションでの操作)

同梱の「バージョンアップ証明書」に「デバイスナンバー」を控える際には、次の方法でバージョンアップするナビゲーション本体の「デバイスナンバー」をご確認ください。

- 1** **田**を押し、**AV・本体設定**
i **バージョン情報**にタッチ
する

画面上にデバイスナンバー (16 桁の英数字) が表示されます。

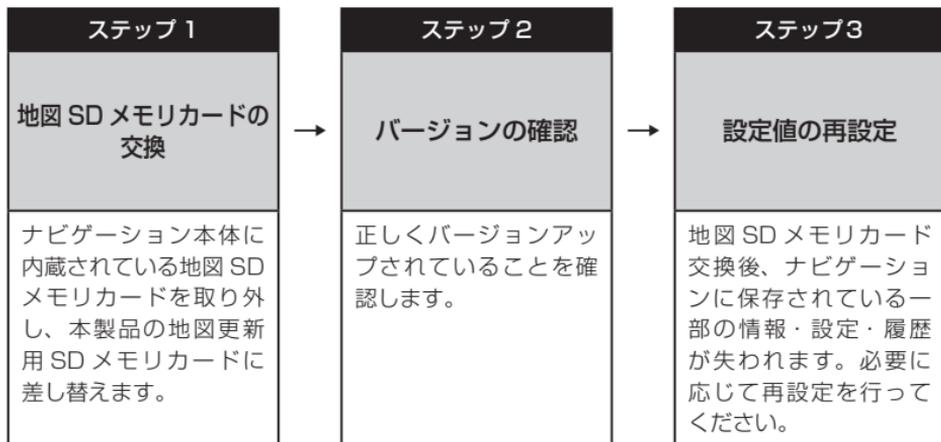


ご注意

- ナビゲーションの機種により表示位置が異なることがあります。

バージョンアップの流れ

バージョンアップは、次のような流れになります。



バージョンアップ後について

地図 SD メモリカードの交換を行うと、下記の情報は消去される場合があります。必要に応じて再設定を行ってください。

- HOME/メニュー画面のレイアウト位置設定
- ライブインフォ情報履歴
- 文字入力全般
- 設定中のルート、学習ルート探索、オートリルート履歴、走行軌跡
- FM 多重 VICS の放送局選択
- AV ソースの再生位置、再生方法選択

ステップ1：地図 SD メモリカードの交換

1 **田** ボタンを押し、HOME 画面を表示する

2 **EJECT/TILT** にタッチする



3 **田** にタッチする



▼
モニターが開きます。

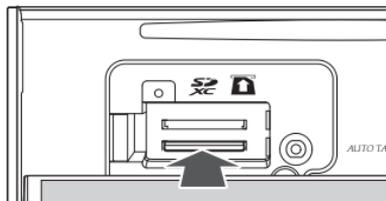
4 本体の電源をOFF（エンジンキーをOFF）にする

5 地図SDカードスロット保護カバーを外す

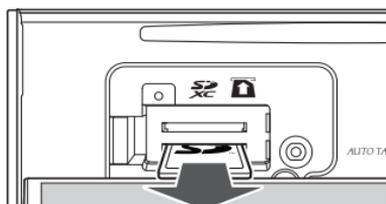
地図 SD カードスロット保護カバー



6 “カチッ”と音がするまで地図SDメモリカードを押し込んで離す



▼
地図 SD メモリカードが押し出されます。



7 地図SDメモリカードをまっすぐ引き抜く

メモ

- ・取り出した地図 SD メモリカードはこのあと必要になることはありません。

8 “カチッ”と音がするまで地図更新用SDメモリカードを差し込む

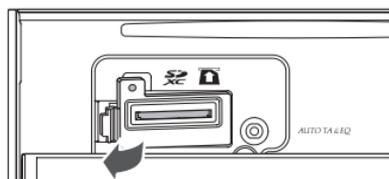
地図 SD カードスロット



■注意事項

地図 SD メモリーカードを上段のメディア用 SD カードスロットに挿入した場合、ナビゲーションは起動しません。

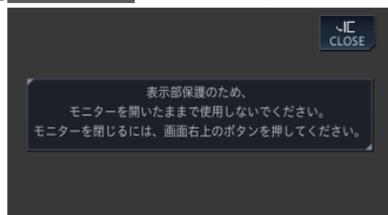
9 地図SDカードスロット保護カバーを閉じる



正常に閉じると“カチッ”と音がします。

10 本体の電源をON (エンジンキーをON)にする

11 CLOSE にタッチする



モニターが閉じます。
以上でバージョンアップは完了です。

ステップ2：バージョンの確認

バージョンアップ後は、ナビゲーション画面で正しくバージョンアップされていることを確認します。

バージョンを確認する

バージョンアップ後は、次の手順でナビゲーション本体のバージョンを確認してください。

1 田を押し、AV・本体設定 - ① - バージョン情報 にタッチする

ナビゲーション本体のバージョン情報が表示されます。



2 地図データバージョンを確認する

ベースバージョン：2018年11月版 (6.10)

プログラムバージョン：2018年11月版 (3.04)

地図データ：2018年11月版 (6.10)

検索データ：2018年11月版 (6.10)

MAユニットバージョン：2017年度版 (※ご使用の方のみ)

になっていることを確認します。

ステップ3：設定値の再設定

地図SDメモリカード交換後、ナビゲーションに保存されている一部の設定・履歴が初期化されます。必要に応じて再設定を行ってください。

(再設定が必要な項目は、P5「バージョンアップ後について」を参照してください。)

マルチドライブアシストユニット(以下、MAユニット)のバージョンアップ

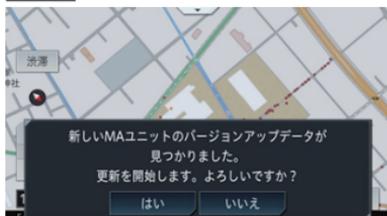
※ MAユニット (ND-MA1) をご使用の方のみ対象

MAユニットのバージョンアップを行う

MAユニットのバージョンが古い場合、MAユニット更新開始確認メッセージが表示されます。次の手順でMAユニットのバージョンアップを行ってください。

1 エンジンを再始動する

2 「新しいMAユニットのバージョンアップデータが見つかりました。更新を開始します。よろしいですか?」が表示されたら **はい** にタッチする



MAユニットへのデータの転送が始まります。



転送が完了すると、更新が始まります。



MAユニットの更新が完了すると、MAユニットは自動で再起動を行います。バージョンアップが終了すると、更新完了メッセージが表示されます。

ご注意

- 転送中および更新中は、エンジンを切るなど電源を落とさないでください。正常に動作しなくなる可能性があります。
- MAユニットの更新には、約5分かかります。

メモ

- MAユニット更新中は、ドライブサポート機能、ドライブレコーダー機能、ライブカーセキュリティ機能など、MAユニットの機能は動作しません。

3 確認 にタッチする



以上でMAユニットのバージョンアップは完了です。

バージョンアップ後の主な機能向上

ナビ機能

- MapFan 連携機能^{*1}
スポットフォルダ
スポットリザーブ
ドライブプラン
マイカーシーク
- スマートロゴマーク
- 100 m スケール以下の信号機表示サイズをチューニング
- ドライブプランにプランプロフィール表示と滞在時間設定を追加
- 住所検索時の操作性向上^{*2}
- フリーワード検索の検索結果表示をチューニング

※1 オーナーズリンクの商品登録、MapFan 会員 ID 連携登録が必要です。

※2 インデックスパー使用時に住所リストを直接選択可能です。

AV 機能

- ミュージッククルーズチャンネル対応楽曲数を約 750 万曲に増加

その他

- サポートガイド対応
- Bluetooth ペアリング時の動作をチューニング^{*3}

※3 ペアリング登録済み端末のうちペアリング可能機器がない場合のみ、接続確認メッセージを表示するよう変更します。

サイバーナビ 2016 年モデルをお使いの方で 2017 年第 2 版の地図更新をされていない場合は、合わせてこちらの機能も反映されます。

ナビ機能

- スーパールート探索機能に対応^{*4}
- ETC 割引考慮ルート探索機能に対応^{*5}
- ドライブプラン機能に対応
- フリーワード検索機能に対応^{*4}
- テレビ de みへた^{*4}
- 地図スクロール後のピンチイン / アウト動作をチューニング

- 地図の道路表示色をチューニング
 - ハイウェイモードの色味をチューニング
 - 昼夜の地図色切換時の動作をチューニング
 - 「推奨レーン」の表示色を変更
 - 「ルート消去」キーの色を変更
 - 進行方向直近にある信号機の表示を拡大
 - 地図画面の上部約 15% 範囲内にある信号機を非表示化 (スカイビュー / ツインビュー)
 - 周辺検索の検索リスト画面のレイアウトを変更
 - 周辺検索 / ジャンル検索内に「キーワード」検索を追加
 - フリーワード音声検索の検索対象に「自宅」を追加
 - 名称検索の候補表示順をチューニング、候補選択後すぐに検索するよう変更
 - 「200m スケール信号機」の表示 ON/OFF 設定を追加
 - アクティブインフォに「自転車マーク位置 (現在地) を登録する」を追加
 - アクティブインフォ上部のデザインを変更
- ※4 ご利用には同梱または別売のデータ通信専用通信モジュール「ND-DC2」もしくは、Bluetooth デザリング (PAN プロファイル) 対応の iPhone / スマートフォン (Android) による通信環境が必要です。AVIC-CW700/CZ700 にてデータ通信専用通信モジュール「ND-DC2」を接続する場合、マルチドライブアシストユニット「ND-MA1」非接続時は別売の USB 接続ケーブル「CD-U120」が必要です。通信機能のご利用や情報の取得は無料ですが、通信料はお客様負担となります (通信モジュール使用時除く)。
- ※5 ETC 割引の考慮は「マイセットアップ」内の「ETC 取付状態設定」で選択された ETC 車載機に応じた ETC 割引考慮を行います。ETC 割引は料金所通過時には通常料金が表示され一定期間経過後に割引が適用されます。もしくは、高速 / 有料道路の出口通過時に割引が適用されるなど、通行区間により割引方法が異なります。サイバーナビ本体に表示される ETC 料金は割引後の料金のため、料金所で表示される料金と異なる場合があります。

AV 機能

- ミュージッククルーズチャンネルの「レコチョク Best ライトプラン」に対応^{*6}
- ミュージッククルーズチャンネルの「SingNow」、「チェックチャンネル」に対応^{*6}
- ミュージッククルーズチャンネル内に説明スライドショーを追加
- ミュージッククルーズチャンネルの「ライブラリーモード」、「ライブレコメンド」に対応^{*6}
- リスト階層で「戻る」場合の画面遷移を変更 (MSV/SD、USB1、USB2)
- iPod ソースで楽曲再生時に生じるノイズを除去
- 地上デジタル TV で一部の地域やチャンネルの受信性能を改善

※ 6 ご利用には専用アプリ「ミュージッククルーズチャンネル 2」のアップデート、株式会社レコチョクが運営する音楽ストリーミングサービス「レコチョク Best ライトプラン」(月額 300 円(税別))へのご加入が必要です。「レコチョク Best ライトプラン」については「replay®」とは別途契約となります。

その他

- フォトシェアリングの転送時間を高速化^{*7}
 - ライブインフォの「通知種別設定」に「ON (音なし)」設定を追加
 - 「AV・本体設定」、「ナビ設定」の画面左上に「戻る」キーを追加
 - 「ETC/ETC2.0 設定」内に「ETC 取付状態設定」を追加
 - ディスプレイ内の「CLOSE」キーを拡大
- ※ 7 別売の「マルチドライブアシストユニット」が必要です。

マルチドライブアシストユニット関連

- 前方車両の捕捉アルゴリズムをチューニング
 - 「マルチレコーダー」機能の SDXC SD メモリーカード対応 (256 GB まで)
 - 「フォトシェアリング」機能の SDXC SD メモリーカード対応 (256 GB まで)
 - セキュリティインフォ、アクシデントインフォの当月画像配信枚数表示に対応^{*8}
- ※ 8 専用アプリ「ドライブアシスト」内の機能です。専用アプリのアップデートが必要です。

保証規定

- バージョンアップを実施したことにより、お買上げいただいたナビゲーション本体の保証期間が変更、または延長されるものではありません。あらかじめご了承ください。
- 弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、および本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本製品の使用にあたり、お客様又はその他の方にいかなる損害が発生したとしても、弊社は補償するものではありません。

商標

- SDHC ロゴは、SD-3C,LLC の商標です。



- mopera, moperaJ, FOMA は NTT ドコモの登録商標です。
- Gracernote 及び Gracernote ロゴとロゴタイプは、米国およびその他の国における Gracernote Inc. の登録商標または商標です。



収録データベースについて

地図データについて

- 日本測地系に対応しています。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成にあたっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 10-0010)「© 2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会」2018 年 3 月発行を使用。

- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1 - No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。(承認番号 国地企調第 180 号 平成 22 年 9 月 28 日)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分 1 国土基本図を使用した。(承認番号 平 26 情使、第 74 号 -10 号)
- このデータは、国土地理院の技術資料 C1-No.445「小笠原諸島西之島周辺の正射画像(平成 26 年 12 月 10 日撮影)」を利用して作成したものである。
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の災害復興計画基図を使用した。(承認番号 平 27 情使、第 199 号 -10 号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平 27 情使、第 308 号 -10 号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の応急復旧対策基図を使用した。(承認番号 平 28 情使、第 1121 号 -10 号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号 平 28 情使、第 1122 号 -10 号)
- 上記以外の本地図データの権利関係については、下記ページをご確認ください。
URL : http://www.incrementp.co.jp/aboutmap/2018_2.pdf

道路データについて

- 本製品の道路データは調査時点の情報を収録しています。調査後に開通期日などが変更になることにより、実際の道路と異なる場合がありますのでご注意ください。

交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、2018年3月までに独自収集した情報、及び、警察庁交通規制情報管理システム出力データの情報に基づき、制作したものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。
- 本製品に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車などの規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

有料道路料金データについて

- 本製品に使用している有料道路の料金データは、2018年7月に道路管理者から受領した情報に基づき、制作したものです。

VICS サービスエリアについて

- 本製品に収録されている VICS エリアは下記の都道府県が対象となります。
北海道（北見方面）（旭川方面）（札幌方面）（釧路方面）（函館方面）、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- VICS サービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3（地図表示型）表示はできません。

放送局リストのデータについて

- 放送局名リストは2018年5月調査時点のものであります。

訪問宅（個人宅）電話番号データについて

- 訪問宅（個人宅）電話番号データ「Bellemax[®]」は、日本ソフト販売（株）提供のデータ（2018年3月時点）を使用しています。

渋滞予測 データについて

- 渋滞予測機能の情報は、インクリメントP株式会社からの提供です。
- 渋滞予測データはスマートループでアップロードされたプローブ情報を統計処理して作成されています。そのため、プローブ情報がアップロードされていない道路の渋滞予測考慮は行われません。

その他情報提供元

- NTTタウンページ株式会社（2018年3月現在のタウンページデータ）
- 公益財団法人交通事故総合分析センターの1999年度の高速道路事故多発地帯データを使用しています。
- おすすめグルメデータは、株式会社JTBパブリッシング提供のデータ（2017年9月時点）を使用しています。

メモ

- 収録データベースに誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は補償するものではありません。

パイオニア株式会社
〒113-0021
東京都文京区本駒込2-28-8
文京グリーンコート

© パイオニア株式会社 2018
< KFWZ17J > < IRA2016-A >